

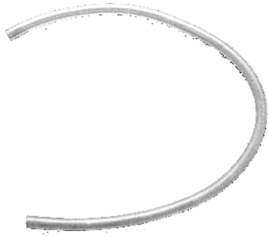
機械器具 55 医療用洗浄器
一般医療機器 洗浄器キット JMDN コード 11297001

ピエゾアクセサリー

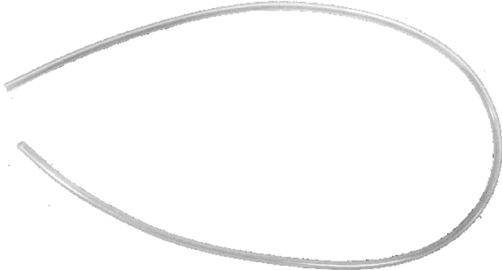
【形状・構造及び原理等】

1.形状

No.1



No.2



No.3



No.4



2.寸法

No.	カタログ名	全長(mm)
1	ポンプチューブ	300
2	ポンプチューブ／タッチ (8 入)	750
3	ボーングラフトポンプチューブ	155
4	チューブコネクター	32

No.	カタログ名	構成
5	ボーングラフト キット	チューブコネクター (1 個入り) ボーングラフトポンプチューブ (8 本入り)

3.組成

ポンプチューブ:シリコンゴム

チューブコネクター:ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

本品は、患者の身体の特定の部分又は部位の処置を行うために装置と
ともに用いるパッケージ品である。

【使用方法等】

1. 使用に先立ち、洗浄し、本製品をオートクレーブにて滅菌を行う。
121℃、2 気圧、20 分の条件で行うこと。(135℃、20 分の条件まで耐
えることが出来る)
2. 他の器具との連結を行い、洗浄に用いる。
3. 使用後は、速やかに血液、体液等を水洗し、その後、オートクレーブ
にて滅菌して保管する本品を包装から取り出す。

【使用上の注意】

1. 使用前に必ず洗浄・滅菌をすること。
2. 折損、曲がり等の原因になり得るので使用時に必要以上の力(応力)
を加えないこと。
3. 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しない
よう、直ちに洗浄液等に浸漬すること。

4. 塩素系及びヨウ素系の消毒剤は、金属腐食を起こす恐れがあるので
使用しないこと。
5. ポンプチューブは劣化が見られたら直ちに交換すること。また、滅菌
回数が 8 回を超えた場合も交換すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用後はできるだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、洗浄・
消毒すること。
2. 汚染除去に用いる洗浄剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正
な濃度で使用するすること。
3. 超音波洗浄器等の洗浄装置で洗浄するときには、器具同士が接触
して損傷することがないように注意すること。
4. 洗浄剤の残留がないよう十分にすすぎをすること。仕上げのすすぎ
には、出来るだけ精製水を用いること。
5. 洗浄後は、腐食防止のために、直ちに乾燥させること。
6. 使用(滅菌)前に汚れ、傷、曲がり等の異常がないか点検をすること。
7. 強アルカリ／強酸性洗浄剤・消毒剤は、器具を腐食させる恐れがあ
るので使用しないこと。
8. 洗浄の際、クレンザー(磨き粉)や金属たわしを使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 :株式会社YDM

ホームページ: <http://www.ydm.co.jp/>

TEL:0493-24-3388 FAX:0493-24-0703

輸 入 先 国 :イタリア

輸入先製造業者:メクトロン社
(Mectron S.p.A.)